



5 第58回奄美群島地区植樹祭



▲表彰状を受け取る重静広さん

平成29年11月22日(水)、元気の出る館において、第58回奄美群島地区植樹祭が開催されました。群島各地から林業や行政関係機関団体の代表ら約200名が参加。式典では、重静広さんが森林・林業功労者(鳥獣保護・猟政)として表彰され、芦検集落が林業技術協議会恵み豊かな森林づくり・優秀賞を受賞しました。

4 (株)里山興業様よりご寄付ありがとうございました!



▲寄付金を手渡す里山純高代表取締役

このほどの瀬戸内町の(株)里山興業様より宇検村の子ども達へ役立てて欲しいと多額の寄付金をいただきました。この寄付金は教育委員会にて児童生徒の学力向上のため、書籍購入費に使用させていただきました。誠にありがとうございました。

このほどの瀬戸内町の(株)里山興業様より宇検村の子ども達へ役立てて欲しいと多額の寄付金をいただきました。この寄付金は教育委員会にて児童生徒の学力向上のため、書籍購入費に使用させていただきました。誠にありがとうございました。

7 第38回奄美弓道大会 宇検村で12年ぶりに開催



▲健闘した宇検村チーム

宇検村村制施行100周年記念第38回奄美弓道大会が11月23日(木)、宇検村弓道場で開催。奄美群島から20チーム60人が参加し、弓の腕を競いました。村内での弓道大会開催は12年ぶり。宇検村チームは三谷正一さん、屋宮喜治さん、松元義輝さんの3人が出場し健闘を見せましたが、団体優勝は瀬戸内・伊仙合同選抜チームでした。

宇検村村制施行100周年記念第38回奄美弓道大会が11月23日(木)、宇検村弓道場で開催。奄美群島から20チーム60人が参加し、弓の腕を競いました。村内での弓道大会開催は12年ぶり。宇検村チームは三谷正一さん、屋宮喜治さん、松元義輝さんの3人が出場し健闘を見せましたが、団体優勝は瀬戸内・伊仙合同選抜チームでした。

6 日本ルーラルナーシング学会 宇検村で学術集会を開催



▲後半に行われたワークショップ

へき地看護学(ルーラルナーシング)に関心を寄せる研究者や看護職らでつくる日本ルーラルナーシング学会が学術集会鹿児島奄美大会を平成29年11月24日(金)、元気の出る館にて開催。「シマを語る」をテーマに自然写真家の常田守さんやお茶の水女子大学名誉教授の波平恵美子さんによる講演のほかワークショップが行われました。

へき地看護学(ルーラルナーシング)に関心を寄せる研究者や看護職らでつくる日本ルーラルナーシング学会が学術集会鹿児島奄美大会を平成29年11月24日(金)、元気の出る館にて開催。「シマを語る」をテーマに自然写真家の常田守さんやお茶の水女子大学名誉教授の波平恵美子さんによる講演のほかワークショップが行われました。

8 沖縄県知事が来村 対馬丸慰霊碑に献花



▲慰霊碑に深々と頭を下げ、献花する翁長沖縄県知事

奄美・沖縄交流拡大事業キックオフイベントのため、奄美大島を訪れていた沖縄県の翁長雄志知事が平成29年11月26日(日)、沖縄県関係者や対馬丸犠牲者の遺族らと共に来村。船越海岸の対馬丸慰霊碑に献花しました。翁長知事は挨拶で「宇検集落、宇検村の皆さんが対馬丸慰霊碑を建立していただき、心から感謝する。奄美との交流を宇検村をベースに未来に向かって進めたい」と語りました。



▲熱く語るゴルゴ松本さん

1 人権フェスタ in うけん ゴルゴ松本さんが命の授業

「人権フェスタ2017 in うけん」が11月19日(日)、元気の出る館で行われ、村内外から約350名が来場しました。オープニングでは開運太鼓と石原久子さん、福山姉妹による島唄が披露されました。続いてタレントで人権教育にも熱心に取り組んでいるゴルゴ松本さんが「出張! ゴルゴ塾 命の授業」と題して講演。ゴルゴさんは独自の解釈で言葉が持つ意味や力などを熱く語り、来場者に「命」の大切さを訴えました。

2 宮城県七ヶ宿町民ツアー 活性化策のアイデアを探る

友好都市協定を締結している宮城県七ヶ宿町の20代から60代までの8名と役場職員2名が平成29年11月17日から2泊3日の日程で宇検村を訪れました。村内施設見学や郷土料理作りを体験したほか、阿室校区活性化対策委員会の後藤会長や地域おこし協力隊員らと意見交換会を行って交流しました。8名はしきりに質問したり、活発な意見交換をしたりして、今後のまちづくりに生かすためのアイデアを探っていました。



▲郷土料理作り(左上2枚)、(株)奄美大島開運酒造での工場見学(右上)、うけん市場前で記念撮影(右下)

3 村内の6年生が七ヶ宿町へ スキーやそば打ちを体験



▲熱心な指導で全員が滑れるように! (上2枚) そば打ち体験(左下)、被災地での見学(右下)

今年で4回目となる宮城県七ヶ宿町との児童交流事業。今回は村内の6年生13名が、平成29年12月25日から3泊4日で七ヶ宿町を訪れました。今年は雪が多く、七ヶ宿町スキー場で役場職員の方々の指導の下、思う存分スキーを楽しむことができました。また、8月に宇検村を訪れ交流した七ヶ宿小学校の6年生6名も駆けつけ、楽しく話をする姿が見られました。その他にもそば打ち体験や被災地見学など、有意義な体験の連続となりました。



14 奄美☆ワールド川柳 大島安徳さんが大賞に輝く！！



▲表彰式の様子（大島安徳さん）

「奄美の通りと道」をテーマにNPO法人アマミーナが募集した「第5回奄美☆ワールド川柳」。国内外からの応募作品1,140句から宇検集落の大島安徳さんが見事大賞に輝きました。また、宇検村からは奄美群島連合校長協会賞に阿室中3年のペンネームサツマイモ（小松遊生）さん、奄美大島青年会議所賞に田検中2年の泉将太さんが選ばれた他、3名が入選を獲得。村内の応募者の活躍が光りました。平成30年1月8日（月）に奄美文化センターで表彰式が行われ、入賞者それぞれが受賞の喜びを語りました。村内入賞者の作品を右記のとおり紹介します。

【奄美大島青年会議所賞】
ビールズも 驚くほどの あげえロード

田検中2年 泉 将太

【奄美群島連合校長協会賞】
バナナなる わんの学び道 たからもの

阿室中3年 P・N サツマイモ

（小松 遊生）

【アマミーナ大賞】

加那よ加那 「家んくし道ぐわ」なていかしや

宇検 大島 安徳



▲採れたての地場産野菜を買い求める人たち

9 第6回うけん市場祭り 穫れたて野菜を買い求める

第6回うけん市場祭りが平成29年12月24日（日）結いの館前駐車場にて開催されました。採れたての地場産野菜や果物、海産物や手作りのお菓子などが販売されたほか、今年も宮城県七ヶ宿町のお米とりんごの販売も行われ、会場は村内外から訪れた買い物客で大賑わいとなりました。

昨年、湯湾集落にオープンした「がじまる茶屋」と「とよひかり珈琲店」の販売ブースには、パンやお菓子、コーヒーを注文するお客さんが絶えず訪れていました。

11 囲碁将棋クラブが 子ども達と楽しく交流



▲子ども達へ優しく指導するメンバー

今年度より活動している「シニアクラブ」のメンバー7名が、平成29年12月25日（月）、やけうちの里会議室で、囲碁将棋の体験教室を開催しました。冬休み中の子どもたち11名が参加。囲碁将棋を初めてするという子ども達にルールや駒の動かし方などをわかりやすく教えながら、楽しく交流しました。

10 交通安全ナイトスクール 反射材と上向きライト重要



▲歩行者の見え方を確認する参加者ら

平成29年12月21日（水）に瀬戸内警察署主催の交通安全ナイトスクールが村総合運動公園の駐車場で行われ、田検校区の中学生から高齢者まで約80名の住民が参加しました。参加者らはパトカーに乗り込んでヘッドライトを照らしながら、横断者の見え方を確認。夜行反射材の効果と上向きライトの重要性を再認識しました。

13 新しい思いを筆に込め 新春書き初め大会



▲それぞれのお題に取り組む子どもたち

子ども達に書道に興味を持ってもらうため毎年開催している新年恒例の書き初め大会が平成30年1月5日（金）元気の出る館でありました。この日は申し込みのあった児童生徒21名が参加。公民館講座書道教室で講師を務める岩元岩壽先生の指導を受け、「希望」や「無病息災」などそれぞれのお題を丁寧に書き上げました。

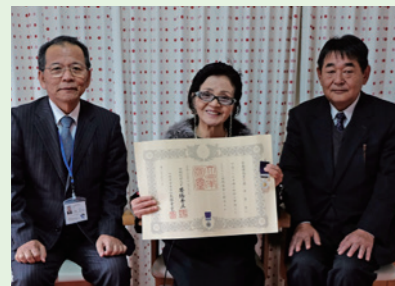
12 対馬丸慰霊碑建立実行委員会 あましん地域貢献賞を受賞



▲表彰状を手にする川淵昌春区長

第14回あましん地域貢献賞に対馬丸慰霊碑建立実行委員会が選ばれ、平成29年12月26日（火）に贈呈式が行われました。対馬丸記念碑の建立により対馬丸事件の風化を防ぎ、沖縄との交流促進の懸け橋となったことが評価されました。実行委員長で宇検集落区長の川淵昌春さんは「慰霊碑の建立は大変意義深いこと。村当局をはじめ尽力された関係者全員へ感謝を申し上げる」と話しました。

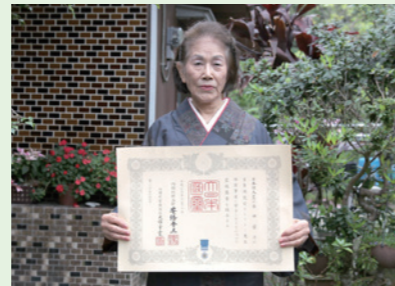
受章・表彰者紹介



【紺綬褒章】

徳田 昌子さん（奄美市）

平成28年12月に宇検村内の小中学校の図書及び教材備品費として多額の寄付をいただいた功績で内閣府から紺綬褒章を受章されました。



【藍綬褒章】

米田 愛子さん（芦検）

平成3年10月から保護司として犯罪をした人の更生や犯罪予防の啓発などに努め、長年活動を続けている米田愛子さんが藍綬褒章を受章されました。



【九州防犯協会連絡協議会表彰】

伊村 廣文さん（湯湾）

永年にわたり地域安全活動に尽力したことが認められ、伊村廣文さんが九州防犯協会連絡協議会から防犯功労者として表彰されました。



【総務大臣表彰】

泉 利次さん（芦検）

平成18年7月から本村の監査委員を務める泉利次さんが、多年にわたり監査事務に精励し、地方自治の発展に貢献した監査委員として総務大臣から表彰されました。



宇検消防分駐所に配備してある高規格救急自動車を更新しました。以前の救急自動車は配備から10年が経ち老朽化が進んだため更新する事になりました。

新しく配備された車両には、緊急走行時の視認性を高めるための赤色補助警光灯や夜間の安全性を確保するためのLED作業灯等があたりしく装備され、その他応急処置や救急救命士の行う救急救命処置が十分に

高規格救急自動車の更新について

できるように活動しやすい車内空間と必要な高度救命資機材を搭載しています。

また、最新の画像伝送装置等を装備し、救急現場と医療機関を直結することで、リアルタイムで確実な救命処置を実施する事が出来るようになっていきます。

これらの高度救命資機材を最大限に活用し、さらなる救命率の向上を目指し、住民の安心安全の確保に努めてまいります。

◎お問合せ先

宇検消防分駐所

☎0997-67-2334



村税及び保険料の納付は口座振替で!

各種の村税及び保険料の納付を口座振替にすると...

①うっかり納め忘れる心配がない。②現金を持ち歩く必要がない。③金融機関等へ出かける手間がはぶける。等の利点があるので、口座振替をぜひご利用ください。

■取扱税・保険料目

・村県民税(住民税)、固定資産税、軽自動車税、国民

健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料

■取扱金融機関

・ゆうちょ銀行
・奄美信用組合
■手続き方法
・納税通知書や



領収書など納税者コードのわかるもの、預金通帳、通帳届出印を準備して、取扱金融機関の窓口へ提出してください。

◎お問合せ先

宇検村役場 住民税務課

☎0997-67-2211

世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間

毎年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」、4月2日から8日までは「発達障害啓発週間」です。自閉症をはじめとする発達障害の方は、他人の意図や感情を直感的に理解したり、

言葉を適切に使うことなどが苦手な場合があり、学校や職場でさまざまな問題や困難に直面することがあります。これらは、親のしつけや家庭環境が原因ではなく、脳機能の発達に関係するものです。発達障害は、見た目には障害があることがわかりにくいいため、行動や態度が誤解されることがあります。発達障害の特徴を知り、正しく理解していただくことが大切です。

◎お問合せ先

県庁障害福祉課

☎099-286-2744

特別障害者手当及び障害児福祉手当について

■目的

重度の障害者又は障害児に對して、その障害により必要となる特別の負担の軽減

ほーらしや会メンバー募集中

本村では、障害手帳や障害年金を受給されている方々を対象に集いの場をもっています。

「社会とつながりをもちたい」「自分の力を発揮したい」「出かける場所が欲しい」等々を目的、毎月1回、いろいろなレクリエーションを行っています。

障がいを持つ方、どなたでも参加できます。

また、一緒にお手伝いしていただけるボランティアも随時募集しています。

詳しい問い合わせ先は

保健福祉課

☎67-2212 (直通)

いつでも、ご相談、お問い合わせください。

を因るため手当が支給されず。

■支給要件

精神又は身体に重度の障害を有するため、日常生活において常時の介護を必要とする状態にある在宅の20歳以上(障害児福祉手当は20歳未満)の者に支給されます。

■支給月額

区分	平成30年3月まで	平成30年4月から
特別障害者手当	26,810円	26,940円
障害児福祉手当	14,580円	14,650円

■支払時期

原則として毎年2月、5月、8月、11月にそれぞれの前月分までが支給されます。

■所得制限

受給者若しくはその配偶者又は扶養義務者の前年の所得が一定の額以上であるときは手当は支給されません。

◎お問合せ先

宇検村役場保険福祉課

☎0997-67-2211

大島支庁瀬戸内事務所

福祉課

☎0997-72-0186



自転車のマナーアップで事故防止!!

自転車利用者の乗車用ヘルメット着用は、努力義務となっています。
(※中学生以下の子の着用は義務)
万が一の交通事故に備え、被害軽減に有効なヘルメットを着用しましょう。

Point 1 ヘルメットの着用

中学生以下の子の着用は保護者に義務

自転車損害賠償保険等への加入は、全ての自転車利用者の義務となっています。
自転車事故で、他人にけがをさせたときに相手方を補償する保険に必ず加入しましょう。

Point 2 自転車損害賠償保険等への加入

かごしま自転車条例を遵守して、自転車を安全に利用しましょう!

「かごしま県民のための自転車の安全で適正な利用に関する条例」の詳細は、鹿児島県ホームページ!
問合せ先 鹿児島県 生活・文化課 ☎099-286-2523